

# 「新潟市ほたるの里交流館」指定管理応募者事業計画

西蒲区産業観光課

評価項目	株式会社 福井開発 (選定者)
1. 事業者の概要	設立 平成4年10月1日 資本金 8,780万円 売上高 197,828千円(平成28年3月末) 従業員数 23名 事業内容 施設の維持管理・運営, 自主事業の実施 施設管理実績 ほたるの里公園(17年7月～)・ほたるの里交流館(18年4月～)
2. 経営理念	経営理念 株式会社福井開発は法人設立当初より、公の施設の管理運営を任されることで、全社員が仕事に誇りを持ち、働きがいのある職場づくりを通して、地域振興を進め、新潟市の発展に貢献する。 経営方針 ①施設使用者が安心して満足できるサービスを提供する。 ②情報公開に努め、法令を遵守する。 ③人材育成への取り組み ④企業経営の健全化
3. 指定管理者申請の動機	平成18年度に新潟市ほたるの里交流館がオープンしました。オープンと同時に当社が交流館の指定管理者として管理運営をしております。継続して管理運営することで、今まで10年間の経験やノウハウを十分に活かすことが可能です。また、当社で管理運営している新潟市ほたるの里公園内の日帰り温泉施設「じよんのび館」と廊下でつながっており、管理を一体的・一元的にすることで、営業面及び管理面でも効率的に進めることが市民サービスの向上につながるものと考えています。
4. 事業計画 (1) 運営方針 (2) 事業計画 (3) 集客計画 (4) 入館者数及び使用料収入(見込) ※自主事業を含む。	(1) 使用者が施設利用での安心、安全をまず、第一に掲げて管理運営してまいります。 ①施設管理に当っては、施設使用者が平等かつ公平なる利用ができるよう配慮、工夫に心掛ける。 ②施設管理運営に当っては、施設の目的を最大限に発揮できるように努めるとともに、運営経費の削減が図れるように最大限努力する。 ③施設使用者に対しては、常に安全管理、衛生管理に配慮するとともに、緊急時における体制作りを徹底する (2) 自主事業を下記のとおり計画 ①企画イベント(フリーマーケット)の実施 じよんのびフリーマーケット ②子供向け自由研究の実施 小学生を対象として自由研究の対象となる源氏ホテルや角田山の花木について研修会を実施 ③木工カルチャー教室の実施 1カ月に1回程度季節に合うような教室を実施する。施設の目的に合わせた木材を利用した教室も実施する。 (3) 集客計画 新潟市ほたるの里交流館条例に「木の良さを市民に広め、木材の需要拡大、林業の振興に寄与すること」が目的となっております。1人でも多くの人々に、この施設を知っていただき、入館者増に結び付くよう(目的&目標)努力する。 ①「じよんのび館」入館者に対し、交流館見学入館者増を図る。 「じよんのび館」ロビーで林業PR・DVDの放映を実施する。 「じよんのび館」各所に交流館PR紙を掲示する。 「交流館研修室」に林業や自然をテーマにした写真、絵等の作品を展示する。 ②交流館研修室にて各種自主事業の実施 林業関連にとらわれず幅広い層から参加いただけるような企画の実施。 (子供たちには、夏休みの「樹木等」をテーマとした自由研究教室の設置) (大人には、「木」と楽しむ木工カルチャー教室を設ける。) 新潟市報及び西蒲区役所だより等での企画案内。 公民館等での企画自主事業のチラシ掲示。 ③交流館研修室の利用促進 森林ボランティア団体の活動拠点として、会合等の支援。 Wi-Fiの設備を完備し、一般会議や研修会の積極的な誘致。 会議利用と「じよんのび館」のお風呂及び食事セットの大幅利用割引企画の実施。 (4) 入館者数(見込) 【29年度 入館者数見込み】 3,500人 内見学施設見学者 3,000人 【29年度使用料収入見込み】 120,000円 月10,000円目標
5. 稼働率アップへの取り組み	「ほたるの里」の主施設である「じよんのび館」と合わせての施設使用者増を目的とした独自のホームページを開設し、施設全体の知名度アップに努めていく。稼働率向上のためにも自主事業を単発に終わらすこと無く、連続的に行い(強化)、施設来館者数を増やしていく。内容としては上記の集客計画に基づき、林業等々に精通した新潟大学農学部大学院生を講師等に迎えカルチャー教室を実施するなど稼働率アップに結び付ける。
6. 支出計画	人件費 1,995千円 (従業員給与等) 管理費 773千円 (水道光熱費, 修繕, 保守点検等) 事務費 452千円 (通信費, 消耗品費等) 計3,220千円
7. 組織・人員体制	交流館1名 ←→ 福井開発(じよんのび館) 「じよんのび館」との連携を密にすることで業務繁忙時の即時応援体制も十分整っています。

8. 雇用・労働条件	労働基準法を遵守し、当社就業規則に準じて社会保険等に加入しており保険料を滞りなく納めております。社員の勤務体制は1年間の変形労働時間制とっており、仕事の効率化を重視し、繁忙月に勤務時間は長くなりますが、閑散月には短時間勤務になるよう調整を行っております。パート従業員の勤務時間に応じて社会保険加入や雇用保険の加入も行っております。
9. 安全確保及び緊急時の対策	施設管理、運営に当り防犯対策、防火体制は地元警察(福井駐在所)はもとより、西蒲消防署、警備会社、西蒲区役所と連携を密にしております。また、施設内には人命救助用にAEDを設置してあり車イスや担架も常設してあります。 さらに、「じょんのび館」は新潟市の避難所として指定を請けております。よって、地震等災害発生等の地域住民の安全を第一に新潟市の支持に従い対応します。
10. 要望・管理への対応	当社では「使用者の声」を収集する方法として、フロント・カウンターにアンケートボックスを置きアンケートに記入する方法を取っております。しかし、見学入館者や施設使用入館者の方々から容易に記入していただかず、コミュニケーションを取る意味で積極的に「お声かけ」をして記入していただいております。大切なお客様の声は、分析行動（問題認識・原因調査・解決策を立て実施・結果評価）をして解決、改善しております。よって「使用者の声」収集が継続的に管理運営の改善につながることで利用者のニーズに応えることと考えております。 営業を為す上で必ず苦情は伴います。発生する苦情に対して、迅速かつ丁寧に誠心誠意を持って対応することを接客の絶対条件としている。さらに、発生した苦情等は社員全員で内容を共有し、再発防止に努めている。
11. 個人情報の取り扱い・コンプライアンス	施設使用申請書で取り扱う使用者の個人情報を適切に管理するため、個人情報の管理責任者として総責任者を社長に置き、現場の責任者として総務課長を副責任者として業務責任の所在を明確にしており、個人情報保護も指定管理者に課せられた重要な責務と考えております。 ①個人情報の保護方針 保護方針は新潟市個人情報保護条例を準用して適正に対応しております。従業員に対する個人情報保護教育を行い、新潟市ほたるの里交流館の管理に関する協定書はもとより、各種の法令を順守するとともに守秘義務を徹底しております。さらに、従業員に個人情報の基本を教育し、関係書類などの漏えい防止に努めております。 ②個人情報保護のために講じる措置 利用者が施設利用にあたり、記入した全ての書類及び電話受付等で知り得た全ての情報は目的外での使用は原則禁止し、個人情報は厳格に管理し、漏えい、改ざん、滅失及び棄損防止の徹底を図っております。 ③個人情報保護措置の検証 営業上、利用者管理に関し、個人情報は必要とせず、個人情報保護措置を必要とする事象として、施設使用申請書に記入及び利用者アンケートに記載されている個人名等の個人情報があります。書類管理としてカギの掛かる書庫に厳重に管理しております。 コンプライアンス体制 公の施設の維持管理運営を任されている当社従業員はより強い順法精神を持って仕事に当たり、模範になれるよう努力しております。現体制では、各部門に管理責任者を置き、法令や倫理に遵守するガイドラインに基づき、教育、啓蒙を行っております。
12. 環境保護に対する取り組み	新潟市のゴミ分別化については、施設利用者にも理解と協力を得て指示通り分別しており、ゴミの減量化につながっていると考えております。リサイクルについても段ボール、ペットボトルやコピー機のトナー容器等リサイクルできるものは全て対応しております。 また、中庭には日差し除けを目的にグリーンカーテンを導入しており、少しでも省エネ対策を進めております。 しかしながら、昨今のエネルギー事情を考慮すると、まだまだと感じており、重要な課題と認識しております。行政の指導を受けながら取り組んでいきたいと考えております。
13. 社会貢献活動等の実績	当社の正社員の中に難聴の障を持つ障がい者を雇用しております。間もなく1年経ちますが当社にとって初めての障がい者雇用です。本人は他の職員と変わりなく通常の仕事を滞りなくこなし、一生懸命働いております。機会があれば今後も障がい者雇用は引き続き採用を考えております。 地域活動への参加については、地元商工会の地域部会でゴミ拾いの地域活動があり、毎年参加しております。また、地元観光協会主催の「ほたるまつり」では企画会議から参加しており、地元行事の福井神社の祭事にも出席して強力な関係を構築しております。
14. 地元団体の活用	地元地域は、角田山での観光開発や北国街道での観光開発に取り組んでおります。そこに当社が管理運営しているほたるの里公園も束ねた様々な地域振興を実施しております。 特に峰岡地区コミュニティ協議会ではこの地域を盛り上げようとする企画に当社も一緒に組み入れてもらいながら進めております。地元地域に居住する従業員も当社にとって大きな力となっており、高校生のアルバイトから正社員まで様々なところで活躍しています。 求人募集の際は回覧板に求人チラシを入れていただき、協力をいただいております。
15. 男女共同参加の取り組み	当社では、以前、女性職員が多かった時期もあり、女性からも幹部職員として活躍しました。今は年齢的にもこれからの女性職員が数名おります。是非、幹部として期待しておりますので、積極的に登用したいと考えております。また、当社は若い女性職員も多いことから、過去5年では5名の女性職員が育児休業を取得、1名が介護休業を取得しました。男性職員はまだ取得には至っておりませんが、もし、そのような機会があれば、会社から率先して取得するよう働きかけをします。 これからもさまざまな男女共同参画に取り組むことにより、より良い職場環境づくりになるよう努力します。